


Business case interview

『事業事例インタビュー』

未来へ進める力が心を育てる 共に考え、共に支えて広がるひととまち

JCI高松では年間を通して様々な事業を行っております。その中で専門分野の知識を必要とするケースも多く、専門家のご意見をお伺いすることも多々あります。一人、一団体の力ではなく、皆様のお力をお借りし、事業が行えます。高松の未来を共に考え、共に支えてくださる協働者の皆様をご紹介します。

たかまつ国際夜市




KOUZOU FURUKAWA


古川 康造 様
高松丸亀町商店街振興組合理事長

若手経済人の集まり
ならでの
スピーディーな活動

これまでいろいろなイベントで協働させていただきました。昔でいうと公道である美術館通りを歩行者天国にして「タウンタウンボックス」というイベントを行ったり、直近ではインバウンド向けナイトコンテンツ拡充を目的にした「たかまつ国際夜市」の時に協働させていただきました。協働して感じたことは、青年会議所は地域の若手経済人の集まりであることからスピーディーにボリュームのある事業構築ができていることが素晴らしいと感じました。

インタビューの動画が閲覧できます 

教育実践事業




SHOJI KAWADA


河田 祥司 様
高松市総合教育センター指導主事

新しいことに挑戦する
難しさと素晴らしさ

これまで色々と協働させていただいてきましたが、主に学校に青年会議所のメンバーの方が出向いて授業をやる「教育実践事業」の内容の監修や、子供たちの夢を育む夢育事業の一環である「わくわくワークチャレンジ」のアドバイス等をさせていただきました。協働させていただいて感じたことは、地域の青年経済人である青年会議所のメンバーは「先輩が引き継いできた伝統」を踏まえた上で常に新しいことに挑戦している姿にとっても感銘を受けました。

インタビューの動画が閲覧できます 

チャレンジユニバーシティ
高松2020



TADAO KOEZUKA

肥塚 肇雄 様
国立大学法人香川大学 法学部 教授

新しい感覚をもった
青年経済人の
地域を変えていく力

チャレンジユニバーシティ高松2020にプロアドバイザーボードとして協働させていただきました。ゼミ生と共に参加させていただいたのですが、ゼミ生それぞれが考え、一つの成果を出していったのはとても素晴らしく、また個々の成長に繋がったと思います。青年会議所は若いメンバーで構成されていて、新しい感覚を持ってドンドン前に出て地域を変えていこうと活動していることは素晴らしいことだと感じました。

インタビューの動画が閲覧できます 